

関係機関の長 殿
関係各位

大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所長
下村 理(公印省略)

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所教員公募について(依頼)

本機構では、下記のとおり教員を公募いたしますので、貴関係各位に御周知いただき、適任者の推薦または応募をお願いいたします。

記

公募番号 物構研11-8

1. 公募職種及び人員

准教授 1名(任期なし)

本機構の教員の職名は、教授、准教授、講師、研究機関講師及び助教であるが、機構の性格から、大学における講座制とは異なる運営が行われる。本機構の教員の定年は63歳である。

2. 研究(職務)内容

物質構造科学研究所では、放射光、中性子、ミュオン、陽電子等の量子ビームを用い物質科学および生命科学などの研究分野において先端的利用研究を推進している。本候補者は、放射光科学研究施設(PF)における次期光源利用グループに属し、ERLを含めた放射光利用研究推進のための新規技術開発と基盤整備を進めるとともに、それらを用いて物質・生命科学分野でインパクトの高い研究を展開する。特にパルス性を利用した高速ダイナミクス研究において、次期光源の特性を最大限に活かした新たな放射光利用研究分野の開拓およびそれを可能にする技術開発において中心的役割を担う。また、PFのビームライン・実験装置の運転維持管理を行うとともに共同利用を推進する。

3. 公募締切

平成24年 2月13日(月)必着

4. 着任時期

平成24年 4月 1日以降、できるだけ早い時期

5. 選考方法

書類および面接による審査を行う。

面接日:決まり次第機構Webサイトに掲示します。

6. 提出書類

(1)履歴書----- 通常の履歴事項の後に、応募する公募番号(2件以上応募の場合はその順位)、応募する職種、可能な着任時期を明記すること。

(2)研究歴、本公募に関する業務歴

(3)着任後の抱負(公募内容全般に対するものであること)

(4)発表論文リスト----- 和文と英文は別葉とし、共著の論文については、共著者名をすべて記入すること。

また、提出する論文別刷の番号には○印を付すこと。

(5)論文別刷----- 主要なもの、5編以内

(6)その他参考資料(外部資金獲得状況、国際会議招待講演、受賞歴等)

(7)本人に関する推薦書または参考意見書(宛名は物質構造科学研究所長下村理とすること)

上記の書類は、すべてA4判横書きとし、それぞれ別葉として各葉に氏名を記入すること。また、2件以上応募の場合、内容が同じ場合は、提出書類を一部用意すること。内容が異なる場合は、提出書類を別々に用意すること(推薦書等も同様とする)。なお、公募締切日以前に辞退のあった場合以外の提出書類の返送は致しません。

7. 書類送付

送付先 〒305-0801

茨城県つくば市大穂1-1

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構

総務部人事労務課人事第一係

封筒の表に「教員公募関係」「公募番号」を朱書きし、郵送の場合は書留とすること。

推薦書・参考意見書は電子メールでも受け付けいたします。(jinji1@ml.post.kek.jp)

8. 問い合わせ先

(1)研究内容等について

研究主幹 野村 昌治(放射光科学第二研究系) TEL: 029-864-5633(ダイヤルイン) e-mail: masaharu.nomura@kek.jp

(2)提出書類について

総務部人事労務課人事第一係 TEL: 029-864-5118(ダイヤルイン) e-mail: jinji1@ml.post.kek.jp

9. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。